



夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ほう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。

プール熱（咽頭結膜炎）

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ほうができ、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。



6月9日に配布した【こんな症状の時は登園を控えましょう】を参考にしてください。しっかり静養してください。

★ ★ ★ 歯科検診・内科健診・検尿終わりました。

受診の必要性がある方に用紙を配布しました。検診で異常なかった方も半年に1度は歯科にて検診を受けましょう。結果は赤いファイルのサポートブックに身体測定も記入をお願いします。